

11 月 22 日 : 中小型株が中心に売られ、VN 指数は 3 日続落

中小型株を中心に売りが広がったことで、週明けの VN 指数は続落した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.35% 安の 1,447.25 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 350 銘柄が下落、127 銘柄が上昇した。

売買高は 13 億株で、売買代金は 36 兆 6,000 億ドン（16 億米ドル）を超えた。

VN30 指数は 1.13% 高の 1,517.04 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、19 銘柄が上昇、10 銘柄が下落した。

6.5% 下落した PV パワー（POW）は VN30 指数の値下がり率でトップとなった。カンディエン不動産（KDH）は 6% を超える下げとなり、それに続いた。またペトロリメックス（PLX）、ベトナムゴム工業グループ（GVR）もそれぞれ 5% 以上下げた。

鉱業セクターでは、石油ガス関連銘柄の売りが目立った。ペトロベトナム・ドリリング（PVD）はこの日 7% の大幅安となった。

他にもビンズオン建設鉱業（KSB）、ビンディン鉱業（BMC）、3-2 建設投資（C32）、ラオカイ鉱業採掘加工（LCM）、トゥドゥック住宅開発（TDH）などが大きく売られた。

不動産セクターの中小型株は、引き続き軟調な値動きとなった。第 14 リコジ建設（L14）、ソнда都市開発建設投資（SDU）、ダットサイングループ（DXG）、クオッククオン・ザライ（QCG）、第 16 リコジ建設（LCG）、ホアンクアン不動産商業コンサルティング（HQC）、キエンザン建設投資コンサルティンググループ（CKG）などが下げた。

「VN 指数は本日 1,443～1,467 ポイントのレンジで上下に推移した。取引終盤には大きな出来高を伴い、前日と比べ 5 ポイント下げてこの日の取引を終えた」（BIDV 証券）

「値下がり銘柄数は値上がり銘柄数を引き続き上回った。VN 指数は本日 1,440～1,450 ポイントの下値支持線を試した。また外国人投資家はホーチミン、ハノイの両市場で買い越した」

外国人投資家はホーチミン市場で 5,042 億 6,000 万ドンを買い越し、ハノイ市場では 934 億 1,000 万ドンを買い越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 2.06% 安の 444.62 ポイントで取引を終えた。

売買高は約 1 億 8,100 万株で、売買代金は 4 兆 8,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。